

# さいたま市民医療センターにてがん薬物療法を受けている方へ

## 【研究課題】

薬剤師の介入によるB型肝炎ウイルス既往感染スクリーニング実施割合の変化

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関　さいたま市民医療センター　薬剤科

研究責任者　大木崇弘・薬剤科・主任

担当業務　データ収集・データ解析

## 【共同研究機関】

研究機関　なし

## 【研究期間】

2019年10月1日～2020年9月30日

## 【対象となる方】

2019年10月1日～2020年9月30日の間に当院で新規にがん化学療法を開始した患者または、がん化学療法レジメン変更時に、前治療開始前にB型肝炎ウイルス既往感染スクリーニング未実施の患者。

## 【研究の目的】

B型肝炎ウイルス既往感染スクリーニングに薬剤師が介入することで、実施割合を増加させ、ウイルス再活性化を防ぐ。

## 【研究の方法】

この研究は、さいたま市民医療センター倫理委員会の承認を受け実施するものです。  
これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

## 【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

○あなたの血液検査データ等は、解析する前に氏名・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、当薬剤科において大木崇弘が、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。ただし、必要な場合には、当薬剤科においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行い、結果をあなたにお知らせすることもできます。

尚、あなたへの謝金はございません。

2021年1月25日

## 【問い合わせ先】

さいたま市民医療センター 薬剤科

住所：埼玉県さいたま市西区島根299-1

電話：048-626-0011